

広報



すみた

2021

3

No738

卒業という名のスタート

別れの季節となった3月。市内の保育園、小学校、中学校、高校でそれぞれ卒業式、卒園式が執り行われ、慣れ親しんだ学び舎を旅立ち、新たなスタートを切りました。(関連記事6ページ)



3月の主な内容

- P2 町長施政方針
- P5 3月議会定例会
- P6 まちの話題「SUMITAうおっちゃんぐ」
- P8 保健だより
- P9 糖尿病を防ごう！
- P10 マナビイ通信
- P12 お知らせ ほか





町長施政方針

3月2日から3月12日の11日間、3月議会定例会が行われました。初日の施政方針演説で、神田町長が今後のまちづくりへの決意を述べました。今回は、その内容から抜粋してご紹介します。

☆はじめに

本町では、多様化する町民ニーズと刻一刻と変化する社会経済環境を的確に捉え、きめ細やかでスピード感を持った対応に努めてまいりましたが、厳しい財政状況下において、全ての課題に行政が対応することは困難な状況であります。

しかしながら、町民生活に直結する重要な事業につきましては積極的に効果的に進めるとともに、持続可能なまちづくりに向け、「着眼大局着手小局」を胸に、住民も行政も心を一つにして、未来に責任と希望を持てる「支え合う共生の町」を創りあげて行くことに全力で取り組んでまいります。

☆新型コロナウイルス感染症対策

町民の皆さまには、マスク着用や手洗いなどの基本的な感染防止対策や慎重な行動の実践にご理解とご協力をいただいていること心から感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染

症は、全国的にいまだ収束の兆しが見えない状況でありますので、感染防止対策のさらなる徹底を図るため、あらゆる機会を通じて正確な情報提供と基本的な感染対策と慎重な行動の実践の継続を呼びかけてまいります。

☆健康まちづくりの推進

病気になる、あるいは病気の重症化を防ぐためには疾病予防が重要であることから、自らの健康状態をデータで正しく理解し、うえて運動や食事などのよりよい生活習慣を実践できる健康セルフサポート事業に取り組んでまいります。

また、医療資源の少ない本町の厳しい現状を踏まえ、保健・医療・福祉・介護連携体制の構築を図ります。特に、看護師の育成と確保に取り組みながら、安心して医療や介護サービスを受けられる体制づくりに努めてまいります。

☆住田の食産業の推進

「食」は生命の源で、健康や暮らしの礎であります。町内で生産される農林産物やその加工品は、町外消費地への流通と町内、近接市での消費、町内の学校、飲食業者などでの食材として利用されています。農業経営者が減少し、大消費地に向けて流通できる生産物は限られてきております。生産量が減少している産物について、近隣消費地での認知度向上を推進し地域内経済好循環による食産業を支援してまいります。



▲耕畜連携の取り組みを実施

また、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を背景とするふるさと納税者が増加しており、これを契機として、地域産物、加工品などのブラッシュアップと新たな商品開発を支援し、

ふるさと納税返礼品を情報発信ツールとして活用してまいります。

☆住まい環境の改善



▲町の貴重な住まいの町営住宅

町内への定住や町外からの移住に最低限必要となるのが住まいです。豊かな自然環境に囲まれたこの町で、快適で、安心して住み続けられるよう、また、町内経済の活性化を踏まえながら、住宅リフォーム事業、住宅建築事業、合併処理浄化槽設置事業などの補助制度の活用を推進し、住まい環境の改善を促進してまいります。

さらに、移住・定住の住まい確保のため、空き家バンクへの登録と活用を推進

するとともに、町営住宅については、住み替えや適切な維持管理、長寿命化などを図りながら有効な活用に努めてまいります。

☆令和3年度予算

本町の令和3年度一般会計予算案の総額は、48億5000万円であり、前年度より1億5000万円減少しております。これは、上有住地区公民館の建て替えや町営住宅の整備など、ハード事業の完成によるものとなります。

☆町総合計画

「豊かな緑と水に育まれ安らぎとにぎわいが調和する 共生のまち 住田」を基本理念とする総合計画を策定し2年目の年となります。年齢や性別、国籍などに関わらず多様な存在を認め合い、お互いを支え合い誰もが活躍できる地域共生社会の実現が、この計画の柱であると考えているところであります。町民の皆さまからの意見を伺い、また、町民の皆さまのご協力をいただきながら、地域一丸と

なっており、町民生活に直結する重要な事業につきましては積極的に効果的に進めるとともに、持続可能なまちづくりに向け、「着眼大局着手小局」を胸に、住民も行政も心を一つにして、未来に責任と希望を持てる「支え合う共生の町」を創りあげて行くことに全力で取り組んでまいります。

◇ひと・人口対策



◇妊娠・子育てへの支援

子育て情報の提供や相談支援とともに妊婦訪問や新生児訪問、各種健診、高校生までの医療費無償化などの支援をしてまいります。

また、ゆったりと安定した気持ちで妊娠・出産・子育てができ、子どもたちが健康でたくましく、のびのびと育つことができる環境づくりを推進するため、子育て世代包括支援センター整備に向けた検討を進めてまいります。

保育園では、豊かな自然と触れ合い、あたたかな地域の中でたくましくと豊かな

な創造性を身に付けながら、健やかで思いやりのある子に育つような就学前教育に努めてまいります。

◇教育環境の整備

研究開発学校の指定を受け取り組んでいる新教科「地域創造学」の研究開発に引き続き取り組むとともに、指定の継続を目指してまいります。

小中学校におきましては、子どもたち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育むICT教育環境の実現を目指すGIGAスクール構想のもと、各学校へのICT環境の整備調達を終えたことから、ICTの活用を進めてまいります。

住田高校の魅力化につきましては、補助の継続や町独自の支援策の展開による魅力づくりの支援に努めてまいります。

◇社会福祉の充実

高齢者や子ども、そして障がい者などを含むすべての町民が、住み慣れた地域でともに健康で安心して暮らせる「共生の町」を目指

して、お互いを認め合い、町民と関係機関が協力し合う、人づくり、仕組みづくり、基盤づくりを進めてまいります。

さらに、予防・医療・介護・生活支援・福祉サービスなどが切れ目なく提供される地域包括ケアシステムを構築し、深化・推進してまいります。

◇まち。生活環境対策



◇環境施策の推進

清流気仙川をはじめとする町の自然環境を守るため、清掃活動を継続して取り組むとともに、地域環境ひいては地球環境への負荷軽減に向けて、リデュース（発生抑制）、リユース（再利用）、リサイクル（再生利

◇公共交通システムの構築

公共交通につきましては、コミュニティバスの運行をはじめ、民間路線バスや鉄道事業者との連携を図り、住民の生活実態に即したより良い地域公共交通システムの構築に向け取り組んでまいります。

◇生活関連施設の整備

町道と橋梁につきましては、計画的な改良、補修を進め、地域社会の基盤形成を図るとともに適切な維持管理に努めてまいります。

国・県道につきましては、整備促進へ積極的な要望などを行ってまいります。また、昭和橋の架け替えにつきましては、引き続き県と連携して事業の推進に努めてまいります。

簡易水道事業、下水道事業につきましては、今後の施設改修や、財務見通しなどに十分留意しながら、安定的なサービスが提供できるよう努めてまいります。

◇情報伝達の効率化

テレビの視聴や高速インターネット回線への利用のために整備した地域情報通信基盤施設は、現在、計画的に施設更新を実施しているところであり、今後も、安定した施設の維持管理に努めてまいります。

町民に向けた広報は、適時適切で分かりやすく、町外に向けた広報は、特に若者や女性に共感され支持されるよう、住田テレビやSNSなども含め、効果的な情報が届くよう工夫してまいります。

◇地域安全対策の推進

町民を交通事故から守るため、関係機関・団体・町民が一体となった対策に取り組んでまいります。

近年、想定外といわれる規模の災害が全国で頻発していることから、町民の生命、身体、財産を守るため、住民団体や関係機関と連携し対策を検討、実施してまいります。

大規模な災害ほど自助と共助の果たす役割が大きいといわれていることから、防災リーダーの育成をはじめとした自主防災組織の強化、避難を円滑にするための新たな防災マップの作成、避難所における無線LANなどの環境の整備など地域ぐるみの防災体制づくりを進めてまいります。



▲交通安全の取り組みに成果

業のフォロワーアップや町内での起業・事業所立地などを支援してまいります。

◇観光産業の振興

本町の観光スポットである種山ヶ原、五葉山、滝観洞さらには「まち家世田米駅」を含む世田米中心地域の歴史的町並みなど歴史的文化資源を連携させ、広域観光に位置づけを持った交流人口拡大に取り組んでまいります。

☆結びに

「住み続けたい、住んでみたい」と思われるような魅力ある笑顔で暮らせるまちづくりは、行政だけの力で完遂することはできず、本町に関わるすべての方々のご協力が不可欠であり、みんなが力を合わせれば何事も成し得るものと考えております。私はその先頭に立って誠心誠意努力してまいります。

今後の本町のまちづくりになお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

◇地域コミュニティの強化

本町の住民自治の基本単位は自治公民館などであることから、主体的な自治公民館活動に対し支援を継続してまいります。

自治公民館での取り組みが困難なものや、より広い区域で取り組んだほうが効果的なものなどは、地区公民館単位で住民が組織する地域協働組織により、それぞれの個性や特色を生かしたさまざまな活動が展開されており、この「小さな拠点づくり」の活動に対しても、協働の体制づくりと幅広い支援を継続するとともに、さらなる発展を支えるため、地域住民が主体的に地域の活性化や課題を解決できる仕組み作りの支援を進めてまいります。

また、移住した定住人口でもなく、観光にきた交流人口でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々である関係人口創出に取り組み、若者がチャレンジできる機会の創出を進めてまいります。

議会 3月議会定例会

議決

▼住田町議会議員及び住田町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例を可決

公職選挙法の一部改正に伴い、町議会議員と町長の選挙における選挙運動の公費負担に関し必要な事項を定めました。

▼介護保険条例の一部を改正する条例を可決

令和3年度から令和5年度までの保険料率を定めました。

▼特定公共賃貸住宅等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を可決

本年度定住促進一戸建住宅と高齢者向け住宅を新たに整備したことに伴い、条例を改正しました。

▼住田町奨学資金貸与条例の一部を改正する条例を可決

奨学資金の返還免除の内容を拡充しました。

▼高齢者生活福祉センター

◇芸術文化、生涯スポーツの推進

さまざまな芸術文化に触れることは、町民の心に潤いを与え、心豊かな生活を築くことにつながることから、芸術や文化に触れる機会、参加する機会の提供に努めてまいります。

本町の貴重な産業文化遺産である栗木鉄山跡の国指定に向けた取り組みは大詰めを迎えております。栗木鉄山跡をはじめ本町ならではの景観や歴史の有効活用に取り組みでまいります。

生涯スポーツには、住民交流の増進といった効果もあることから、手軽に楽しむことのできるスポーツの普及に努めてまいります。



▲栗木鉄山跡での学習会



◇農業の振興

農業を「生業」とする農家は減少し、その営農類型は、畜産業5割・耕種農業5割であります。畜産業が農業生産の多くを担い後継者が存在する一方で、耕種農業は、個人事業主が9割の上、その多くが後継者不在であります。

農地の集積を進め、地域における営農の中心的な経営体を確保し、地域の農業を守り持続することを目的に、昨年、町内19地区で「住田町人・農地プランの実質化」に取り組み、公表をしたところでありました。

今後も、地域農業の推進や担い手確保などを支援してまいります。

補正予算

本年度の一般会計、特別会計予算案が可決され、左表のとおりとなりました。

会計		補正額	補正後の予算額
一般会計(第11号)		3億3,873万9千円	62億1,192万9千円
特別会計	国民健康保険(第4号)	△3,941万円	6億9,334万8千円
	介護保険(第4号)	△909万7千円	10億4,541万3千円
	後期高齢者医療(第2号)	383万2千円	7,756万8千円
公営企業	簡易水道事業(第3号)	収益的支出	165万8千円
		資本的収入	△264万円
	下水道事業(第3号)	収益的支出	△78万円
		資本的収入	△351万円

※令和3年度当初予算については来月号でご紹介いたします。

思い出を胸に新たな世界へのスタート

別れの季節となった3月。町内の保育園、小学校、中学校、高校では卒業式、卒業式がそれぞれ執り行われました。
本年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、各種行事の中止や延期、規模縮小などの措置がとられるといった激動の一年を過ごしてきた園児、児童、生徒たち。
今まで過ごしてきた日々を振り返りながら学び舎を旅立ち、新たな世界へのスタートを切りました。



3月20日 有住保育園



3月19日 世田米小学校



3月20日 世田米保育園



3月13日 世田米中学校



3月19日 有住小学校



3月16日 有住中学校



3月1日 住田高校

幸せの火、希望の火
オリンピックピック聖火展示

3月16日、役場町民ホールで「東京2020オリンピックピック聖火展示」が開催されました。

はじめに神田町長が「まずは聖火展示ができたことに感謝したい。この日が、共生の町として未来につながる一日になれば良い」とあいさつ。

続けて、6月に聖火ランナーとして走る佐々木豊秋さんと大和田海雅さんが登場。佐々木さんは「現在はコロナで大変だが、何とか安全に安心して開催できれば」と話し、大和田さんは「東日本大震災から10年。多くの人に助けられてきた。私の走りて皆さんに元気を届けたい」と意気込みを力強く話してくれました。



▲佐々木さん㊦と大和田さん㊧

生徒が思いを伝える
有中で町長と語る会

3月11日、有住中学校で神田町長と語る会が開催されました。

この会は、卒業を迎える3年生が参加し、町について聞いてみたいことや話したいことなどを町長に伝える伝統ある会です。

この中で、生徒たちは地域創造学を通して調べたことから「住田の自然や風景は多くの人の心を満たしたり落ち着かせたりすると思うのでもっと発信してほしい」「地域のお年寄りが元気で笑顔に過ごしていることで住田は成り立っている」などさまざまな意見を述べました。
生徒たちが町に対する思いを町長に伝える貴重な機会となりました。



▲町長の話に耳を傾ける生徒たち

町の林業振興に
木製ジャングルジム満喫

3月9日、有住小学校で「木製ジャングルジムで遊ぼうイベント」を開催しました。

このイベントは、町の林業振興やFSC材の活用を目的に試験的に製作した木製のジャングルジムを使用して、児童、生徒が森林、林業、自然環境などへの理解醸成を図ることを目的に町が開催したものです。

当日は、住田高校の生徒4人も参加し、児童らとジャングルジムの組み立てや分解作業を協力しながら交流しました。
イベントに参加した児童は「面白い!」などと笑顔で木製ジャングルジムを満喫していました。



▲楽しそうに遊ぶ児童たち

可愛らしくおめかし
保育園でひな祭り会

桃の節句の3月3日に、町内の保育園でひな祭り会を開催しました。

ステージには園児たちが作成した個性豊かなひな人形がずらり。
世田米保育園では松田金光園長が「ひな祭りは、女の子が健やかに元氣よく明るく育ってほしいという願いが込められている行事」と説明した後、園児たちが「うれしいひなまつり」の歌を披露。

続いて行われたひな祭りに関連する紙芝居やクイズを通して楽しみながら理解を深めました。
ぶどう組では、女の子が和服や髪飾りでおめかしをし、みんなでお茶やお菓子などを堪能しました。



▲可愛らしく着飾った園児たち

みんなで介護予防！

地域ミニデイサービスのお知らせ

町地域包括支援センターでは、概ね65歳以上の方を対象に日常生活に必要な元気をアップする一般介護予防事業として地域ミニデイサービスを実施しています。地域ミニデイサービスは、平成18年に始まり、地域の保健推進委員をはじめ、協力員の皆様のご協力で、今では地域の通いの場として定着しています。

通常は、健康体操やレクリエーションを行っています。各年度に1回ずつ理学療法士や作業療法士といったリハビリ専門の先生による、転倒予防の体操や日常生活の困りごとに対するアドバイスを受けられる機会も設けており、参加者の皆さんそれぞれの悩みを相談できます。

いつまでも元気でいきいきと過ごせるよう一緒に取り組んでみませんか？皆さんのご参加をお待ちしています！

■こんな方におすすめです！

- 日常生活に多少の不安を感じている方、最近外出する機会が少なくなつた方
- ものわすれが気になる、日常生活でつまづきやすくなった、転びやすくなったと感じる方
- 日常生活に支障はないが、普段体を動かす機会が少ない方
- 開催場所・頻度は？
町内20カ所の地区・自治公民館・集会所などで月1回程度開催。会場まで歩いていくのが難しい、交通手段がない方には車での送迎も実施しています。
日程の詳細は、3月下旬に配布する予定表をご覧ください。
- 1日の流れ
①健康観察
血圧測定、健康相談など
- ②健康体操
筋力トレーニング、住田テレビで放送中のトレーニング、ラジオ体操
- ③レクリエーション



頭や体を使うミニゲームなど
■開催時間
10時～11時30分

■持ち物
健康手帳、マスク、フェイスターオル、飲み物
新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら実施しています。ぜひお誘い合わせの上、ご参加ください。

★問い合わせ

地域包括支援センター

☎46-2424



▲ミニデイサービスの様子

むし歯ゼロの

すこやかちゃん

3月の健診結果から

- 【1歳6カ月児】
金野 春陽くん(世田米駅)
- 中村 瓜ちゃん(奥新切)
- 村松 侑弥くん(世田米駅)
- 水野 百菜ちゃん(二反田)
- 松田 創太くん(城内)

【3歳児】



相馬 迅くん
(二度成木)



浅川 鷲典くん
(川向)



紺野 守李くん
(十文字)

糖尿病を

防ごう！

糖尿病性腎症を

予防しよう!!

町では、平成29年度から糖尿病重症化予防対策を保健福祉活動の重点目標に掲げ、事業を展開しています。

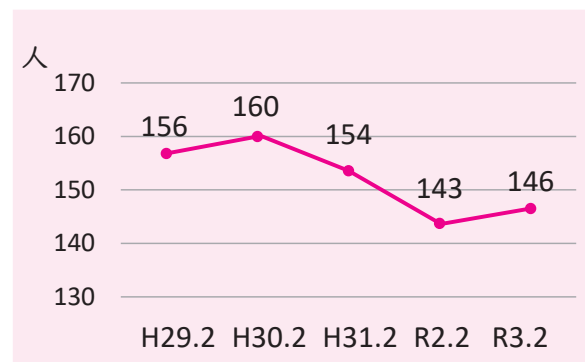
本年度は新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、集団での糖尿病教室などは開催を見合わせましたが、①異常値放置者への受診勧奨、②治療中断者への受診勧奨、③糖尿病性腎症患者を個別訪問し、実態把握と支援を行いました。

また、住田地域診療センターと連携し、糖尿病で受診されている方の同意の下、血液検査などによる状態把握を早期に行い、より効果的な指導につなげています。

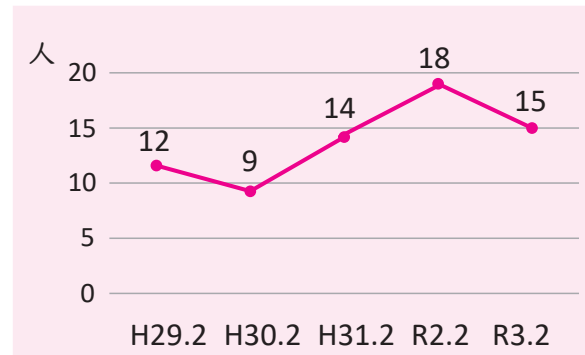
近年、本町の国民健康保険被保険者の糖尿病患者数は、横ばい状況にあります。

しかしながら、3大合併症のひとつである糖尿病性腎症が少しずつ上昇傾向にあり、医療費を分析すると、ここ数年、透析

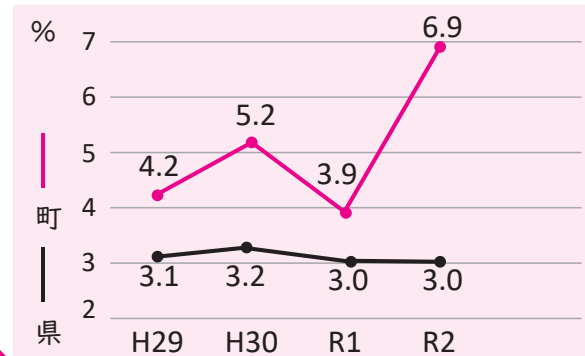
○糖尿病患者数（各年度累計）



○糖尿病性腎症患者数



○疾病リスクの重複度(血糖+血圧)



を含む慢性腎臓病が上位を占めていることから、重症化予防が急務の状況にあります。

■糖尿病合併症を

予防するために

糖尿病を悪化させる要因の一つに「高血圧」があげられます。本町は糖尿病と高血圧の2つの疾病リスクを併せ持つ方が県内でも多く、糖尿病合併症や心疾患、脳血管疾患などを引き起こす可能性が高い方が多い状況にあります。

昨年度の健診結果では、血圧が高い人ほど塩分を多く摂取している傾向が見受けられること

から、1日当たりの塩分摂取量の目標を6グラム未満とするなど減塩に気を付ける必要があります。

■来年度の糖尿病重症化

予防事業について

糖尿病などの生活習慣病は自覚症状がないまま進行します。定期的に健康診断の結果を確認し、自己の健康管理、健康づくりにつなげていくことが大切です。

「病院に通院しているから大丈夫」「お薬を飲んでいるから大丈夫」と思っている方も多いと思いますが、糖尿病を悪化さ

せないためには、やはり普段からの食事や生活習慣の改善による血糖と血圧のコントロールが必要です。

来年度は、地域ごとの分析結果を踏まえ、地域のニーズにあ

わせた糖尿病予防・健康づくり事業をモデル地区で展開していきます。生涯現役を目指し、笑顔でいきいきとした生活を営むことが出来るよう、一緒に取り組んでいきましょう！

★問い合わせ

保健福祉課 健康推進係

☎46-3862

生涯学習サポーターを募集します！

町教育委員会主催の事業や町内の生涯学習関連の団体などの活動へ“できるときに、おりになく、たのしみながら”参加、参画していただく、新しい『つながりのボランティア』です。
実際の活動や養成講座などを通して、学習を深めてみたい分野が見つかったときには、既存の団体への入会や、新たなサークルの立ち上げにつなげることもできます！



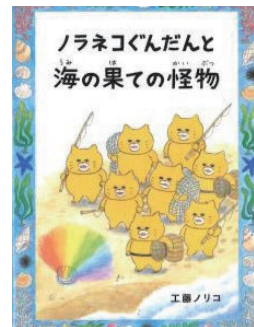
メールなどで案内をお送りしますので、「この活動に興味がある」「この日なら参加できる」というものを
・自身で選択して
・ご自身のペースで自由に参加できます。

生涯学習の各種サポート(お手伝い)をお願いします。
・各種生涯学習講座や文化財史跡巡りなどの研修を優先的にご案内します。
・生涯学習各施設の利用の際、減免を受けられます。

★問い合わせ
教育委員会 生涯学習係
☎ 46-3863

●登録方法●
「生涯学習サポーター応募用紙」を提出してください。
応募用紙は教育委員会と各地区公民館で配布、受け付けしています。
町ホームページの「生涯学習サポーター」のページからダウンロードできます。

◆図書紹介(中央公民館図書室)
「ノラネコぐんだんと海の果ての怪物」 工藤ノリコ 作・絵
ノラネコぐんだん8匹は、浜辺の小屋でお魚をとって暮らしていました。ある日、ふしぎな貝の力でお魚がたくさんとれるようになると、ネコたちはお魚を大切にしなくなってしまいます。ついに怒った海の国の王様に呼び出され、今度はお魚たちがノラネコぐんだんを食べようとした時、王国に「海の果ての怪物」がせまってきて……。とっても食いしんぼうなノラネコたちの冒険はじまります。



●訂正とお詫び
3月12日に配布した「芸文すみた第11号」の記載内容に誤りがありましたのでお詫びして訂正します。
■芸術文化講座
(誤)佐々木暁子氏
(正)菊池暁子氏
(住田川柳会)

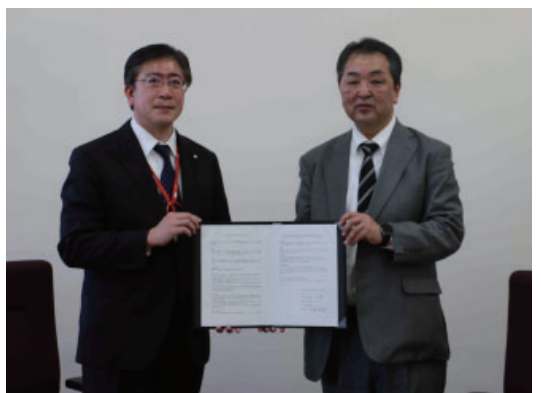
もう一度いちごの産地へ！ ストロベリープロジェクト 地域おこし協力隊着任

本町はかつて、販売額1億円以上を誇ったいちごの産地でしたが、栽培者も減少し、現在は数戸のみとなっています。
いちごは10アール当たりの収益性も高く、農地面積の少ない本町に向いた品目です。また近年、気仙管内でいちごの栽培が再び盛んになってきています。
こうした背景から、本町をもう一度いちごの産地にするべくいちご農家の経営を承継するストロベリープロジェクトに取り組んでいます。
このほど、地域おこし協力隊2人が着任しましたのでご紹介いたします。
2人は既に、町内のいちご農家で研修を重ねながら、栽培技術の習得に取り組んでいます。今後は、いちご農家での研修に加え、農業大学などで農業に関する知識や技術を磨いていく予定です。



▲西方さん(左)と長沼さん(右)

■氏名 西方 花子さん
■前職地 東京都杉並区
■町民の皆さまへ一言
住田町の地域に根ざした、より良い農業を皆さまと発展させていければと思いますのでよろしくお願ひします。
■氏名 長沼 勇太さん
■前職地 北海道千歳市
■町民の皆さまへ一言
いちごの栽培について学び、将来いちご農家として住田町で栽培、販売していきたいです。住田町に貢献していきたいのでよろしくお願ひします。



▲高橋支社長(左)と神田町長(右)

第一生命保険株式会社と高齢者見守り事業に関する協定を締結
3月15日、第一生命保険株式会社(東京都・稲垣精二代表取締役社長)と本町は「高齢者見守り事業に関する協定」を締結しました。
この日は高橋博樹・第一生命保険株式会社盛岡支社長らが来庁。神田町長と高橋支社長が協定締結の署名をしました。
神田町長は「見守り体制の確保は重要。町と連携した見守りへの協力をぜひお願いしたい」と、高橋支社長は「業務の中で協力させていただき、地域の皆さまが安心して過ごせるようにしていきたい」とそれぞれ述べました。

第一生命保険株式会社と町が連携した見守り活動を行うことにより、ひとり暮らし高齢者などの孤立死を防止し、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して自立した生活を営めるよう支援し、町民の福祉の向上を図ることを目的としています。
■協定の内容
第一生命の社員が、日常業務の訪問先でいつもと様子が違う、郵便物がたまっていないなどの異変を感じた場合は、町に連絡します。また緊急を要する場合は、消防や警察に通報します。
今後、町と連携を図りながら見守りを行っていただきます。

みんなでできるまちづくり事業 補助金申請団体を募集します

町では、令和3年度の「みんなでできるまちづくり事業」の補助金申請団体を募集しています。

■対象団体

- 5人以上の住民で構成された団体
- 活動拠点が町内にあるか、町内で活動している団体
- 会則などがあり、事業の収支が明らかな団体

■対象事業

- ①地域の課題解決などの公共的なソフト事業
- ②原則3カ年継続する事業

■対象経費

講師謝金や旅費、原材料費など事業実施に必要と認められる経費

■補助率・補助限度額

- ①新規団体：10分の10
- ②継続団体：
 - (2年目) 5分の4
 - (3年目) 4分の3

【補助限度額】



事業あたり30万円

■決定までの流れ

一般公開の審査会を開催し、申請者による事業の説明を行っていただきます。後日、その審査結果を踏まえ、補助金の交付を決定します。

■申請方法

申請書に必要事項を記入し、企画財政課に提出してください。書類は、町ホームページからダウンロードできます。

■申請期間

4月16日(金)まで

★問い合わせ

企画財政課 政策推進係
☎46-2114

令和3年度 起業奨励金の申請を受け付けます

新たな事業の創出による産業の活性化のため、計画的に起業を図る事業者に対し、起業奨励金を交付します。

■交付対象者

町内で、申請から2年以内に起業予定の方または、起業後6カ月以内の方。

■対象事業要件

- ①次の業種に該当しないこと
 - ・ 農業、林業(素材生産業、素材生産サービス業を除く)、漁業
 - ・ 金融、保険業
 - ・ 病院、一般診療所、歯科診療所
 - ・ 風俗営業、宗教、政治団体など
- ※一部例外もあります。

②新規に事業を開始するもの

③継承による事業でないこと

④中小企業基本法に基づく会社または個人であること

⑤フランチャイズ契約による事業でないこと

⑥地域の風紀を害する事業でないこと

■対象経費

設備費、構築物費、事業所費(土地・建物の取得や造成費は除く)、宣伝広告費、人材育成費、法人登記費、生活費(12カ月以内)など

■補助率・上限額

1年目	10/10
2年目	9/10
3年目	8/10
4年目	7/10
5年目	6/10
上限額	年額150万円

■申請期間

4月1日(木)～4月23日(金)
8時30分から17時15分
土日祝日除く

■申請方法

申請書、事業計画書を記入の上、納税証明書を添えて農政課まで提出してください。なお、書類は農政課で配布しています。

■交付の可否

後日、審査会を開催します。申請者には審査会で事業計画などを説明していただき、その審査結果に基づき、交付の可否を決定します。

★問い合わせ

農政課 商工観光係
☎46-3861

アツモリソウ情報

町の花であるアツモリソウについては、アツモリソウ講座や各種イベントなどにより、保護・増殖の普及啓発に努めてきました。しかし、本年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、講座の開催を見合わせ、各種イベントなどに合わせて発行していたアツモリソウ通信も休刊しています。

そのため、アツモリソウ通信内でお知らせしていた栽培管理などについて掲載します。

栽培されている方は管理の際の参考にしてください。アツモリソウを皆さんで守っていきましょう。



アツモリソウの
アっちゃん

季節の管理(春)

昨年は6月から9月にかけて平年より暑い日が多くなりました。株の衰弱や根腐れなどが心配されます。さらに今冬は近年になく厳しい寒さが続きました。土の凍結により株の浮き上がり心配されます。特に苗や秋に植え替えした株は浮き上がりやすいので注意しましょう。

春先は湿度が低く、風も強いので乾燥に注意!この時期が1年で一番水分が必要な季節です。

水やりの時には活力剤の併用もおすすめです。

○ネオグリーン500倍

○HB2000倍

○リキダス1000倍

春は薬剤散布の時期です。ペンレート2000倍をジョウロで散布します。

健全な株に限り、ハイポネックス2000倍の追肥が株づくりに効果的です。

出芽前から開花期にかけて2〜3回散布します。

★問い合わせ

農政課 農政係
☎46-3861

「ヨイ歯デーテレホン相談」を実施します

このたび、電話相談を以下のとおり実施することになりました。歯科に関する悩みの解消のお手伝いをします。

- 実施日 4月19日(月)
- 受付時間 10:00~19:00
- 回答時間 19:00以降
- 受付内容

歯あるいはお口に関する悩みについて

★相談・問い合わせ

県保険医協会 歯科部会
☎019-651-7341

国民年金などに関する社会事務相談 (4月分)

一関年金事務所では、社会事務相談会を下記のとおり開催します。予約制となりますので、相談を希望する方は開催日の前日までに一関年金事務所(☎0191-23-4246)までお申し込みください。

会場	開催日	開催時間
陸前高田市役所	15日(木)	10:30~15:30
大船渡市役所	22日(木)	10:30~15:30

無料「出前講座」のご案内

学校、学童クラブなどにお伺いし、金融詐欺犯罪未然防止などの出前講座を行っていますので、お気軽にお問い合わせください。

★東北財務局 盛岡財務事務所 ☎019-625-3353

省エネ家電のことなら当店へ。
お気軽にご相談ください。

クマガイ電化サービス

住田町上有住字八日町82
☎48-2255 携帯 090-2845-1444

服蔵
fukura

メンズ・レディース・キッズの洋服を扱っています。お気軽にお越しください(*^_^*)

VANS・スラッシャー・コロンビア・KELTYなど

世田米駅78 (スーパー高橋屋さん向かい)

あなたの町のくるま屋さん

ササキ自動車工業(有) ☎46-2041

高齢者クリニック開催します!

いつまでも運転をつづけたいなあ。そんな方をサポートします。

開催日時 4月26日 9時30分から
場所 遠野ドライビングスクール
料金 5,000円(昼食代含み)
※法律で定められている講習ではありません。

遠野ドライビングスクール
TOHNO DRIVING SCHOOL
TEL 0198-63-2080まで

お祝いお悔やみ

2月届出分（敬称略）

ご誕生おめでとう

住所 氏名 性別 親の名前
川 向 菅 野 柊 咲 男 裕貴=知恵子

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
大 平 村 上	春三郎	92	修子
世田米 駅 大 橋	鬼 永	93	喜一
火 石 萩 原	正 雄	79	梅子
田 谷 大和田	初 代	85	さおり
田 畑 野 呂	泰 一	78	徹
西 風 高 橋	征 輝	83	巧
高 貝 栗 原	日出男	70	儀博
小 股 紺 野	秀 男	88	里己
下 大 股 西 村	厚 志	82	輝子
山 脈 地 佐々木	ナカエ	93	吾郎
恵 蘇 小 野	キ イ	100	國治
船 作 鈴 木	ハルエ	96	本人
八 日 町 熊 谷	ナ カ	94	本人
天 嶽 小 野	忠 雄	89	健治
中 埴 波 佐 末	治	86	ハマ

すみだ想い人

このコーナーでは、町外で活躍する町出身の若者を紹介します。



伊藤 ゆか 由香さん（27歳・川向）

現在は、埼玉県内の薬局で事務として働いています。薬局には毎日さまざまな方がいらっしゃるので、一人一人に合った対応を日々心掛けています。忙しく大変ですが、自分自身にとって勉強になることが多く、日々励んでいます。

心が安らぐ地元を想いながら、今後も頑張っていきたいと思います。

おいしく&ヘルシー 減塩レシピ

◇高血圧や糖尿病などの生活習慣病を予防する
おすすめ料理を紹介します！！



「春色♪菜の花ごはん」
春野菜特有の苦みは、心身に刺激を与え、身体機能を活発にすることで、体を春へと目覚めさせてくれます。「食事・運動・睡眠」のバランスを整えましょう！！

【材料】4人分

米	2合
水	440cc
だし昆布	1枚
菜の花	120g
しらす干し	20g
スイートコーン(缶詰)	40g
しょうゆ	小さじ2
みりん	小さじ2
練り辛子	小さじ1弱

【作り方】

- ①米はといて、分量の水・だし昆布を入れて炊く。
- ②菜の花は熱湯でサッと茹でて、冷水にとって水気を絞り、1~2cmに切る。ボウルにAを入れてよく混ぜ合わせ、菜の花を加えて和える。
- ③ご飯が炊きあがったら、②・しらす干し・コーンを加えて混ぜ合わせ、器に盛って完成！

1人分栄養量 294kcal
塩分 0.9g

町民の動き 2月末日現在※()内は前月比
人口 5,209人 (-12) 男 2,547人(-9)
世帯数 2,117世帯 (0) 女 2,662人(-3)

交通安全情報 2月末日現在 ()内は年累計

人身事故	2件(2件)
物損事故	10件(30件)
飲酒運転検挙者	0人(0人)

『夕方時間帯の取り締まり強化中!!』

□発行 住 田 町
□〒 029 - 2396
岩手県気仙郡住田町世田米字川向 88 番地 1
☎ 0192-46-2111 (代) FAX0192-46-3515
□ URL <https://www.town.sumita.iwate.jp/>
□ E-Mail webad@town.sumita.iwate.jp

★問い合わせ 保健福祉課 46-3862

